

令和4年4月4日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所



第4回アジア・太平洋水サミット 公式サイドイベント

「あなたにもできる流域治水フォーラムinくまもと」

～ 激甚化する水災害に備えた「まちづくり・ひとづくり」～

講演・パネルトークを開催します！

*「第4回アジア・太平洋水サミット」において、近年の気候変動により、毎年のように起こる水災害や白川で未曾有の大水害となった S28.6.26 水害を学び、現在進められている住民レベルでの水防災の取り組み事例を発信する事で^{**}「流域治水」のソフト対策の重要性や水防災意識の向上へ向けた啓発及び取組の推進を図るため、「あなたにでもできる流域治水フォーラム in くまもと」と題し講演及びパネルトークを開催します。

* アジア・太平洋水サミット：アジア太平洋地域49カ国の首脳や閣僚らが水に関する諸問題について議論する国際会議

** 流域治水：気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、これまでの河川等による治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させるために行う対策

記

- ・日 時：令和4年4月24日（日）10：30～12：00
- ・場 所：熊本城ホール2F シビックホール
- ・定 員：現地会場 100名程度（一般募集・先着順）
オンライン 500名程度（一般募集・先着順）
- ・対 象：どなたでも！ ただし事前申し込みが必要です。
- ・参加料：無 料

※参加申し込み等の詳細については、別添チラシを参照願います。

問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 江口 秀典

調査第一課長 鳥井 譲太

TEL 096-382-1132（直通） FAX 096-382-4253



4th APWS
Kumamoto Japan 2022

第4回アジア・太平洋水サミット 公式サイドイベント

あなたにもできる流域治水フォーラム in くまもと

～激甚化する水災害に備えた「まちづくり・ひとづくり」～

毎年のように大水害のニュースがあるね。日本だけじゃないみたい。気候変動のせいなら、もっと激しくなるかな。

今までの川づくりじゃダメなのかも。これからは「まちづくり・ひとづくり」と合わせた「流域治水」ってのが必要みたいだよ。

詳しい先生に「流域治水」を教えてもらおう。熊本で川や防災に取り組んでる人の話を聞いてみよう。

そして、「流域治水」をはじめよう。

日 時

2022年 4/24(日) 10:30～12:00

場 所

熊本城ホール 2 F シビックホール

定 員

現 地 会 場：100名程度（先着順）

オンライン：500名程度（先着順）

対 象

どなたでも！ ＊ただし事前申し込みが必要です

参加料

無 料

本イベントは
『第4回アジア・太平洋水サミット』の
サイドイベントとして開催いたします

『第4回アジア・太平洋水サミット』について

2022年4月23日（土）～24日（日）に熊本城ホールにて開催。
アジア太平洋地域の49カ国が集まり、深刻化する水問題について課題の解決を
図るために話し合う会議で、「持続可能な発展のための水～実践と継承～」が
メインテーマとなっています。

PR動画: <https://youtu.be/tXvqj5XgBjY>



PR 動画

日本に迫る巨大台風（令和元年台風19号ひまわり衛星画像 2019年10月10日 13:10）提供：情報通信研究機構（NICT）

1

講演「気候変動と流域治水への転換」

気候変動と水害の発生状況や流域治水とは何か？流域治水における市民の様々な役割等について紹介頂きます。



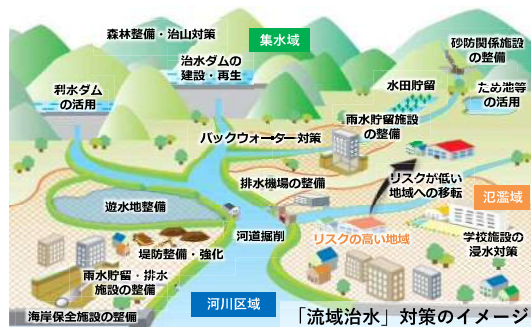
講 師

国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント

国際センター(ICHARM) センター長

世界の気候変動適応策の研究をリードし、流域治水を推進

小池 俊雄 氏



2

パネルトーク「水害経験と明日からの流域治水」

コーディネーター 小池 俊雄 氏

パネリスト

熊本での水害体験、防災教育、地域交流、体験学習、防災報道などの経験を紹介頂きます。



TKUテレビ熊本報道部副部長
デスク兼記者・防災士
夕方放送のTKUライブニュース
で「シリーズ命を守る・防災」
を取材・制作
有田 和令 氏



昭和28年6月水害(白川)経験者
力合地区白川改修協力会会長
白川のモニターをしつつ、
水害体験を子供たちに伝承
池田 正勝 氏



防災教育コーディネーター
前 甲佐小学校校長
子供から家族や地域に
拡がる防災教育を推進
武永 春美 氏



緑川流域会議会長
加勢川開発研究会会長
川遊びを通じた体験学習や
流域間の交流を展開
田中 洋丞 氏



ママ気象予報士・防災士
九州を中心に、子供や大人への
防災ワークショップを実施
早田 瑠 氏



昭和28年6月26日水害



学校と地域の防災学習



川遊び体験学習

当日プログラム

10時頃 ～ 一般受付開始

10:30 ～ 開会挨拶

10:35 ～ ①講演

「気候変動と流域治水への転換」

11:05 ～ ②パネルトーク

「水害経験と明日からの流域治水」

12:00 閉会(速やかな退場に御協力下さい。)

講師 兼 コーディネーターのご紹介



国立研究開発法人 土木研究所
水災害・リスクマネジメント
国際センター(ICHARM) センター長
世界の気候変動適応策の
研究をリードし、流域治水を推進

小池俊雄 氏

1956年 福岡県生まれ
1985年 東京大学大学院工学系研究科博士課程 修了
2014年 独立行政法人(国立研究開発法人に名称変更)土木研究所
水災害・リスクマネジメント国際センター センター長(現在まで)
2017年 東京大学名誉教授(現在まで)
2017年 日本学術会議会員(現在まで)

お申し込み方法

現地会場(熊本城ホール)

公式サイト(https://www.4apws-kumamoto2022.jp/side_event.html)上方の「参加登録」より

現地会場参加登録ページにアクセスしてお申し込み下さい。

申し込み完了後メールが送信されます。

申し込み内容をご確認の上、「参加予約票」「ご予約確認書」をダウンロードし、参加日当日にご持参ください。

※お申し込みの際に提供された個人情報は、目的以外には使用いたしません。

※新型コロナウイルスが確認された際には、提供された個人情報を保健所等に提供する場合がありますのでご了承下さい。

※本イベントは、国際会議(首脳会議)と並行して行われることから、セキュリティ対策が強化されます。飲料水のお持ち込みはできません。その他、参加の際の禁止行為・手荷物の持ち込み制限などは、必ずホームページの「サミットにおける注意事項」を事前にご確認くださいようお願い致します。

オンライン会場(Zoom)

オンライン会場参加登録ページに

アクセスしてお申し込み下さい。

オンライン参加者へのご案内は公式サイトにて水サミット事務局より行いますので、申し込み後は案内にお従いください。

※お申し込みの際に提供された個人情報は、目的以外には使用いたしません。



公式サイトはこちら

ENTRY
参加登録

※お問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 調査第一課 TEL 096-382-1132

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または開催方法を変更する可能性があります。

会場では新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しています。

発熱時は参加をご遠慮下さい。参加の際はマスクを着用の上、対策へのご理解、ご協力をお願いします。

なおご協力いただけない場合、ご入場をお断り、または退場していただく場合もございます。

(ご来場前に体調チェックをお願い致します。)

厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称: COCOA)のインストールをお願いします。

iPhoneはこちら



Androidはこちら

